



令和2年1月末の特殊詐欺被害発生傾向（暫定値）

◇認知件数 **21件**（前年同期比+18件）

※ 預貯金詐欺と架空料金請求詐欺の2つの手口だけで、認知件数の81.0%を占めます。

◇被害額 **3,283万2,229円**（前年同期比+約1,273万円）

※ 1件あたりの被害額は156万円余りとなっています。

キャッシュカードをだまし取られる被害が多発！

預貯金詐欺

私は〇〇警察署
の者ですが…。



相手は本当に警察官や金融
機関の職員ですか？



大切なキャッシュカードを**見知らぬ相手**に渡さないで！

事例

令和2年1月22日、南信地方に住む高齢者宅に家電量販店の従業員を名乗る男から「今、女性があなた名義のカードを使って高額な家電を買おうとしている。」などと電話があった後、続いて警察官を名乗る男から電話があり「お宅に隠しカメラと盗聴器が仕掛けられている。あなたのカードのデータも盗まれていてカードが偽造されている。」などと言われた。

更に銀行協会を名乗る男から「再発行手続きをするのでキャッシュカードを預かる。女性警察官がカードを取りに行くので渡してもらいたい。」などと言われ、被害者は自宅を訪れた警察官を装う女にキャッシュカード3枚を手渡し、だまし取られたもの。

自宅+キャッシュカード預かる=詐欺！